

子どもと大人の 居場所を学ぶ講座

下諏訪町公民館・勤労青少年ホームの講座

令和5年度地域の活力創生チャレンジ事業に「子どもと大人の居場所作り」としてエントリーをした居場所作り隊の2年目の活動です。社会の中で支援の必要な方々に直接関わっている専門職の方に現状を教えていただいたり、すでに居場所活動を展開している方、居場所の必要性を啓蒙されている方からのお話に、聴く技術の習得を加えた全10回講座です。居場所に関心のある町民のみなさんと共に学んでいきます。

日時	①6月8日(土) ②7月6日(土) ③8月3日(土) ④9月7日(土) ⑤10月19日(土) ⑥11月2日・12月7日・1月18日・2月8日・3月1日(土) 全10回講座(単発参加OK)
	午前10時00分～午後12時00分
内容	講師のお話とグループワーク
会場	下諏訪総合文化センター 2階集会室
定員	一般 各30名
受講料	無料
持ち物	筆記用具



講師陣の日程・お話の内容

6月8日(土)

下諏訪町社会福祉協議会
社会福祉士さん
「社会福祉協議会の活動と居場所作りへの願い」
子どもからお年寄りまでの広い年代層に行っている支援の内容と問題、課題点など。居場所作りへの願いと展望。

7月6日(土)

川岸つつじが丘学園
川瀬勝敏さん
「生きにくさを抱えて生きる子どもと親の実情と地域にできる支援とは」
生きにくさを抱えた子どもと親の実情と支援の実際。地域にできること、居場所に求められること。

8月3日(土)

横浜社会福祉協会すわ湖のほitori 社会福祉士
伊藤真由美さん
「支援して見えた居場所の必要性」
長年子ども・老人・障害者に関わってきた中で感じてきた、支援の網から漏れる人々に届かせなければならないこととは。

9月14日(土)

中川こども食堂風の子
和田周晋さん
「だれでもできる居場所づくり」
20年の不登校当事者。こども食堂をはじめた理由や取り組みの紹介と居場所の必要性を伝える。こどもまんなかでみんながつながり、だれもが生きやすい社会への提言。

10月19日(土)

NHK考査室副部長
保護司 伊集院要さん
「隙があるけど頼もしい」
広島のマザーテレサこと「ばっちゃん」中本忠子さんの保護司活動の記録映像(2011年作42分)を鑑賞後、番組制作者伊集院さんが思う真の寄り添いと支援のあるべき姿を聴く。

11/2・12/7・1/18
2/8・3/1(土)

諏訪マタニティークリニックカウンセラー/居場所作り隊代表
渡辺実陽(みはる)さん
「話の聴ける人になろう」
感受性へのアプローチを通して自分を知り、聴ける力を身につけよう。

申し込み方法 窓口または電話、右のQRコードにてお申し込みください

URL <<https://logoform.jp/form/N3wp/539120>>

受付開始

5月10日(金) 午前9時から

時間

平日午前9時から午後9時

※受付は先着順とし定員になり次第締め切らせていただきます

※講師の都合または受講者が少人数の場合、開催が中止になる場合があります



問い合わせ先 下諏訪町公民館 TEL 28-0002 27-1111 (内線717)